

< 1 学期終業式にて >

1 学期も今日で終わりです。1 年間の半分以上が過ぎました。始業式で話したように、時間は、止まることなく、一定のリズムで流れ続けています。人はそこに儀式を行うことで区切りをつけています。この終業式もその一つです。今ここで発表してくれた 4 人の代表の人と同じように、この区切りで 1 学期の始めに立てた目標をしっかりと振り返ってほしいと思います。これから渡される通信票も参考にしながら、達成できたかどうか。達成できなかったとしたらどうして達成できなかったのか、目標を達成するためのコツ「3つの気」はどうだったか。元気よくできたか。根気強く粘ったか。勇気を持って挑戦したか。しっかりと考えてみてください。それが 2 学期へとつながるはずです。

先生達の目標の一つに皆さんの学力向上がありました。夏休みの学習室やテスト前の勉強会、夏キャリでは勉強する意味を考えてもらいました。その結果、今日渡される保健だよりの生活習慣チェックカードの集計で家庭学習時間が増えている人、期末考査で成績アップした人が増えてきています。今後もさらに工夫していきたいと思っています。

今年の 1 月に次のような新聞記事を見つけました。紹介します。

ふらりと立ち寄った、ラーメン店。看板を見るとこだわりのスープが売りらしい。まだ若い店主の元気な声が響く。席に座ると隣に座っていた客の携帯電話が鳴った。込み入った話の内容らしい。その客は話しながら店の外へ出て行った。そうしている間に出来上がったラーメンがその客の席に置かれた。客はなかなか戻ってこない

しばらくして席に戻ってきたその客がラーメンに手を伸ばそうとした。その時、店主はさっとラーメンの器を引いて、湯気の立つ作りたてのものに取り換えた。驚く客に若い店主は「お客さんに、冷めたラーメンは食べさせられませんから」と笑顔を見せた。

その客の「2 杯分の料金を」との申し出を「受け取れません」と固辞した店主。その T シャツの背中に書かれた文字に目が留まった。「一杯入魂」。野球の「一球入魂」のもじりだろうか。なるほど。この店のラーメンがうまい理由が分かった。

このような記事です。この店主の「お客さんには最高にうまいラーメンをたべさせたい。」という目標と、元気、根気、勇気が伝わってくる話だと思います。

1 週間後に 2 学期が始まります。このラーメン店の店主と同じように、「自分にとって何が大事なのか。」「何を大切にしていきたいのか。」この秋休みによく考えてみてください。秋休みの宿題です。1 学期の反省をもとに、2 学期の目標をしっかりと立ててスタートしてほしいと思います。